

明治大學

第 322 号

2003年(平成15年)

7月10日

発行 明治大学
編集 明治大学広報部
TEL 03(3296)4083
E-mail:
koho@mics.meiji.ac.jp
東京都千代田区神田駿河台1-1(〒101-8301)

主な内容紹介

- TOEIC夏季集中講座プログラム案内 (2面)
 - サークル紹介 (3面)
 - 「体験・農業」に参加しよう (4面)
 - 相談室の窓から (5面)
 - プリントアウト設備提供サービス (6面)
 - 大学史の散歩道 (7面)
 - 学生サービス新時代 (8面)

待望の学園祭復活!

－新生「明大祭」開催決定－

11月1日～3日

生田キャンパスでの生明祭も11月22日～24日に

学内諸事情により、やむなく和泉祭と駿台祭の開催を見合わせてきましたが、今秋、全學的学園祭が4年ぶりに開催されます。期間は11月1日(土)～3日(月)で、主会場は和泉校舎。従前、この時期に駿台祭が開催されていましたが、駿河台校舎の施設状況を勘案し、和泉校舎の方が学生諸君の諸企画に好都合と考えられるためです。

全キャンパス・全学年の諸君のための、まさに「新生全学祭」。先頃正式に発足した実行委員会が、この学園祭の名称を、明快で学外へのアピール度も高いとの理由で「明大祭」に決定しました。

サークルの諸君にとって、公演や展示会など研究発表は、日々の活動の集大成として、部員のモチベーションを高めるとともに、部の結束もより強固にする貴重な機会です。この3年間、各サークルはこれを個別に、会場も学内外に求めざるを得ませんでした。

「明大祭」では、久々にこれらサークルが一堂に会することになります。学生諸君の創意やバイタリティが相互に刺激しあい、新たなエネルギーが生まれる、一大文化フェスティバルとなるよう、多くのサークルやゼミの積極的参加を期待します。

さらに今回、教職するべく、初の試みと 校舎を会場に、講演ウム等、学術的な大行うことも予定され 4年生も初めて経過していない多数のサ 行委員が集まり、精進められていますが 構築となるだけに負思われます。是非、 とりが力を結集し、 成功させてください

さらに今回、教職員の参加により、一層の“全学的”学園祭にするべく、初の試みとして、駿河台校舎を会場に、講演会・シンポジウム等、学術的な大学主催行事を行なうことも予定されています。

4年生も初めて経験する学園祭、過去にない多数のサークルから実行委員が集まり、精力的に準備が進められていますが、一からの再構築となるだけに負担も大きいと思われます。是非、皆さん一人ひとりが力を集結し、「明大祭」を成功させてください。



2002年度生明祭風景



六

「人類の歴史は病気と共ににある」と言つても過言ではない。病気の流行は人間の活動と深く関係しているからである。中世ヨーロッパでは、十字軍が天然痘をもたらし、森林伐採によるネズミの大発生が、黒死病（ペスト）流行の引き金となり、近年生じてゐる新たな感染症も、人間の活動と深く関連している。1998年にマレーシアで発生したニパウイルスによる新興感染症は、コウモリ宿主のウイルスが、ジヤングル開拓によつて、ブタを介してヒトへと感染し、病気を引き起こした。今年問題となつたSARS（重症急性呼吸器症候群）の発生源は中国広東地域であるという。食の都広州では、様々な動物の肉が食べられており、SARSウイルスの本来の宿主として疑われているハクビシンも、そうした動物の一種である。夜行性のタヌキに似たハクビシンは中国南部でよく食べられており、臭みがなく脂ののつた肉は、スープにするととてもおいしい。SARSは確かにこわい病気だが、人間が感じるリスクはいかげんなもので、毎日テレビで見てると、総死亡者数が世界で数百人の病気が、わいものと感じられる。今回の騒ぎの背景には、情報を隠したり、正しい情報に基づかない過剰な反応がある。安易に不安に陥らず、正しい知識と情報によつて、冷静に判断することが求められており、サイエンスを扱う大学は理性を持つて、問題に対処する態度を内外に示す役割があるだろう。



とっくり芋収穫前の作業風景

また、農場の新しい試みとして富士火山灰土で林檎の栽培も行なわれていました。私は、こんな富士の麓の掘れば温泉が湧くようなところで栽培されている林檎は、正直農薬を大量に使用してあんまり美味しいものでは無いだろうと考えていましたが、意外にも甘く美味しい、農作業で汗した私たちの喉を潤す恵みでした。あとから聞

「体験・農業」に参加しよう

学生相談室行事・連合父母会協賛

学生相談室主催の恒例行事「体験・農業㏌富士吉田」が、今年も10月25日(土)～26日(日)の日程で、明治大学富士吉田農場で開催されます。昨年度は、秋晴れの好天気に恵まれ新しい仲間との交流も広がりました。その昨年度の参加者から体験記が寄せられています。学生相談室では、このような交流と出会いの場を折りに触れて企画しています。あなたもぜひ参加してみませんか。

卷之三

いてみると、この林檎も農薬は使わず、肥料と人の手で育てていたものと伺いました。お店に置いてある林檎とは確かに違いましたが、味は天下一品、しゃくしゃくと噛めば甘さがじんわり広がり、もぎたてということもあり、非常に美味しいかったです。

飼料のサイレージ作業



体験

八

くいかずどのグループも苦戦しているようだった。シユノーケルとフィンに慣れるため何度も何度も潜っているうちにあつという間に午前の部は終わってしまった。

中田善久・ベンガ

最後の打ち上げになるとみんなダイビングの話で盛り上がり、今日会ったばかりとは思えないくらいに打ち解けていた。私のピチピチ競泳用水着を見て終始笑っていた関君とは、このイベントで友達になり、来年も参加する約束をしてきた。私は今年の九月にさっそくダイビングライセンスをとりにいこうと思っている。次は海に潜るために!!

作業効率も上がり、今まで手作業と経験に頼ってきたものも、コンピュータによる情報ネットワーク化、コンバインの導入で大分農業経営そのものも変化してきているようです。農家の方々も事業経営者として新しい取り組みをされる方が多いと聞きます。

面倒くさいと考えられる方が多いのではありませんか。今や農業と一口にいっても機械化が進み、作業効率も上がり、今まで手作業で明治大学富士吉田農場でも養殖羊の養殖にしても遺伝子操作によって新しい品種が現実に次々と生まれ出されています。

ん、農業は面白いです。一度は体験してみてはいかがですか？

と経験に頼ってきたものも、コンピュータによる情報ネットワーク化、コンバインの導入で大分農業経営そのものも変化してきているようです。農家の方々も事業経営者として新しい取り組みをされている方が多いと聞きます。そのような現状の中、今回私が明治大学の農業体験を通じて痛感したのは、やはり農業は自然との対話であり、命を扱う仕事だといふことです。農家の方々も事業経営者として新しい取り組みをされていました。実験豚はでは肉食用豚も実験豚も同じ豚舎に入り、分けへだてなく愛情をもつて育てられていました。実験豚は科学によって生み出されたものですが、豚を育てていく事が、自然と向き合って生み出された命を大切に育んでいく事が、農業であると教えられた気がしました。使い捨て社会という現象や生命を軽んじられる風潮もある中、私は改めて「命の尊さ」を痛感しました。

富士吉田農場までのバスの2時半、他己紹介や故郷自慢で意氣込み合したみんなと2日間、農業体験を共にすることになります。

1日目は家畜の飼料作り（サイレージ作業）とブタへの食事を任せられました。力作業のサイレージ作業（ジャガイモとフスマを混ぜ合わせる）も協力して楽しくできました。食事を与える時、ブタに愛くるしい顔のまま突進されたのもいい思い出です。ちょうどその隣りでは最近生まれたばかりの子

合いが入っていたのを覚えてい
す。普段お金さえ出せば手に入
る野菜や果物を実際に自分の手で収
めた体験は、将来農業に携わら
いであろう僕だからこそ大切だ
と思いました。

この「体験・農業」は、僕ら
のような日頃コンクリートジャニ
ルに暮らしている都会の子には
わえない経験ができるし、文系
系やⅡ部、短大のみんなと顔をそ
わせられる数少ないチャンスです
次回もぜひ参加したいです。

合 横 の の と する まま シュノーケルとフインのみを身に付けて潜る、簡単にいうと素潜りで、木村さんが披露してくれたけど、これはかなりかっこよかった。その中でシュノーケルに溜まった水を吐き出すという高度なテクニックがあったが、いくらやってもまぐさに近いものだ。シュノーケルをうまく使いこなすための様々なテクニックをお手本としてアロダイバーの木村さんが、これはかなりかっこよかったです。

ると順番を待つ残りの2人のことなど忘れてしまう程で、1人だけ倍の時間楽しんでしまったようだ。水中で聞こえる自分のあの呼吸音は実際に潜ってみないと感じることの出来ないものだろう。また、水中で輪を作るエアーリングという技、ステーションというインストラクターになるための試験で行われるようなものまでも体験することができた。

わっている機能の丁寧な説明が終わるとすぐに、3人1組の班にボンベが渡され、順番に潜った。私

相談室の窓から

木崎 卓平
(相談員・農学部助教授)

4月、それは我々教職員にとって毎年巡ってくるある種の節目である。1月末に面談して以来、継続的に来談可能なように念じていたA君の名を4月の学籍異動欄中の「任意退学」に見つけたとき至極残念な思いをした。A君了解のもとで、クラス主任とパックアップ態勢を整えようとしたからである。少し努力が足

りなかったのかなど、反省。在学生ガイダンスの折にB君が訪ねてきた。3年時の進級が心配であったがどうにか履修単位のハドルを超えて進級できたと満面笑顔で報告に来てくれたのだった。1年半に及ぶ学費稼ぎと学業との両立はかなり難しいものだったらしい。

昨年、1年生のクラス主任を担当した、4・5月に曜日を決めて昼休みにオフィスアワーを設けたが、気軽に立ち寄るクラス学生は意外にも少なかった。いまも呼び出されない限り積極的にクラス主任と交

わろうとする学生はほとんどいない。今年4月に、国立の大学院に進んだ卒業生から電話があった。アパートと駐車場を不動産屋を通じて契約したが大家さんが不承知で、あげくに不動産屋が雲隠れした、どうしたらよいか、と云う内容である。そちらの学生相談室へ行け、

りなかつたのかなど、反省。在学生ガイダンスの折にB君が訪ねてきた。3年時の進級が心配であったがどうにか履修単位のハドルを超えて進級できたと満面笑顔で報告に来てくれたのだった。1年半に及ぶ学費稼ぎと学業との両立はかなり難しいものだったらしい。

思ふに、一般的に学生諸君はおいても、就職課があるにも拘わらず、そこに依頼もせずに自己開拓とか称しパソコンで企業とアクトを選擇する

と返答したら、そう言う部署はいようで困ってる、と。え?そりや明大と大分違うな!

学生相談室も重要な学生生活

は一つも無い。得をする事ばかり

である。日常もっと教職員と和ん

ぱくは機会があれば、学生たち

に云っている。本学の教職員に名

前や顔を覚えられて損をする事

は一つも無い。得をする事ばかり

である。日常もっと教職員と和ん

後期教科書販売のお知らせ

次のとおり販売します。なお、いずれも日曜・祝日は休業です。

☆駿河台校舎

場所:三省堂書店明治大学駿河台店

期間:9月20日(土)~

時間:10時30分~19時30分(土曜は18時まで)

☆和泉校舎

場所:三省堂書店明治大学和泉店

期間:9月20日(土)~

時間:10時30分~17時30分(土曜は16時まで)

☆生田校舎

場所:部室センター1F 多目的室(特設会場)

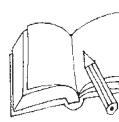
期間:9月20日(土)~10月10日(金)

時間:9時30分~16時30分(土曜は12時30分まで)

場所:丸善ブックセンター明治大学生田店

期間:10月11日(土)~

時間:9時30分~17時30分(土曜は16時まで)



株式会社明朋は、昨年度から駿河台・和泉・生田の3キャンパスで、明大マートやリエゾンデスクの営業、学生食堂・書店の営業管理等の福利厚生関連業務を開始しました。そこで、学生諸君にも変更することにし、新社名を学内から広く募集していました。

応募者数は228名で、社名候補208件の中から新社名選考委員会の審査にもとづき、学校法人明治大学理事会において決定しました。新社名は、同社が明治大学関連の各種事業を円滑に運営するとともに、学生・教職員のキャリア支援を支援すべき役割を担つてることから、「株式会社明大サポート」とし、2003年7月1日より変更しました。

採用された新社名の提案者は次の3名です。

岩渕貴之さん(商学部4年)
渡部健郎さん(政経学部3年)
栗原美由紀さん(校友)

3名とも、明大の学生・教職員のキャリア支援を支援できるよう心強いサポートナーになってほしい、とその命名の理由を記しています。

この社名変更を機に、同社の業務組織の変更も行われ、管理部(経理・業務請負ほか)、事業部(保険・駐車場・明大マート・食堂書店管理ほか)、企画業務部(リエゾンデスク・旅行業・イベント・広告代理ほか)の3部門体制で業務を展開することになりました。

同社の別府隆彦代表取締役は、

「昨年から立ち上げたキャンパスライフ支援業務は、急な対応が必要だったため、不馴れた点も多々

あり、営業的にも苦労が多い。し

かし、このたび名実共に大学の事

業会社となつたので、社員一丸と

なつて頑張り、一日も早く本学

生の強力なサポート役を果たせ

る存在になりたい。学生諸君は、

明大マートやリエゾンデスクを利

用されることが多いと思うので、

気付いたことや要望事項があれば

と語っています。

それぞの窓口に申し出てほしい

と語っています。

指示は完了です。

◆いつでもどこでも◆

モバイル情報コンセント利用で

料金などの別途費用は、一切いた

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た



予科校舎（旧中央校舎）（大学史資料センター事務室提供）

大学史の散歩道

53

大学史資料センター委員

山 泉 進（法学部教授）

先日、折があつて故郷でもある高知県の明治大学校友会の支部総会へ出かけることがあつた。会長は大石喬氏で九〇歳の半ばにはなろうかという矍鑠たる「青年」で、母校愛をみなぎらせている方であつた。お話を折に、在学中には和泉校舎はなかつたと聞かされてちょっと戸惑つてしまつた。

明治大学の「予科」が、和泉に移転するのは一九三四年（昭和九年四月のこと、前年八月に新校舎

の建設に着工し、三月に竣工したばかりであった。当時の「工事概説書」によれば、総面積は千五百八十八坪、鉄筋コンクリート構造の三階建の部分が千三百二十六坪であったという。当時は武藏野に聳えた「白亜の殿堂」とも称される「白亜の殿堂」とも称された旧中央校舎は、私が就任した一九八〇年頃には、天井の低い四階部分が継ぎ足されていて、おまけに東京オリンピックの頃から首都高の高架道路に視覚をさえぎられていて、とてもその名にふさわしいものとは言えなくなつていた。

旧中央校舎の竣工当時の延べ床面積は四千三百七十六平方メートル、二〇〇五年四月までの竣工をめぐして、その跡地に計画されている新教育棟は七階建で、総面積は約三倍、時代も変われば規模も変わってくるものである。

「予科」の和泉への移転が正式決定されたのは、一九三〇（昭和五年）一月の臨時商議委員会でのこと、翌一九三一年には明治大学は創立五十年を迎えることになつてゐた。『創立満五十年記念・明大グラフ』には、「学生は年とともに増加して既に七千六百七十九人を数ふるに至り、現在の敷地を以てしては将来の発展に充つること困難なるを感じ」云々と移転の理由が述べられているが、別の資料には、それまでの駿河台の校舎

は、「東京の中央に位置し娯楽のばかりであった。当時の「工事概説書」によれば、総面積は千五百八十八坪、鉄筋コンクリート構造の三階建の部分が千三百二十六坪であったという。当時は武藏野に聳えた「白亜の殿堂」とも称される「白亜の殿堂」とも称..



京王電車明大前駅ホーム（大学史資料センター事務室提供）

明治大学連合父母会主催

学生交流会のお知らせ

明治大学連合父母会主催による学生交流会は、明治大学に在学する同郷の学生が、所属学部の枠を越え、出身高校の垣根を低くして一堂に集い、出会い、知り合い、コミュニケーションを図り、交流を深めることを目的としています。対象学生の皆さんが多い数出席されることをお待ちしています。

☆日程・対象者

- ①10月18日(土)
東海地域（静岡・愛知・岐阜・三重）出身者
- ②11月15日(土)
北海道・東北地域（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）出身者
- ☆時間等 15時～ 第一部：講演会
第二部：懇親会
- ☆場所 駿河台校舎
- ☆参加費 無料

*該当者には、後期授業開始頃に案内状を発送します。

第七条で「予科」「研究科」「別科」を置くことができる」とされていた。
一九一九年（大正八年）年に施行された。その第一二条では「大学二年アル場合ニ於テ予科ヲ置クコトヲ得」と規定し「高等普通教育」を教えることを義務付けていた。そして、「中学校四年ヲ終了シタル者」等に対しては三年、中学校ヲ卒業シタル者等に対しては二年の修業年限が決められていた。明治大学においても学則改正をおこない、一九二〇年四月より「大学予科」が始動することになった。この頃から、教室人数、専門学校令に始まっていて、その時代を迎えているのである。

明治大学における「予科」の制度は、一九〇三（明治三十六）年の四卷）には、「この人物が存在しない」とあり、その後は商議員、専務理事、顧問などを務められた人物であった。『明治大学百年史』（第三卷）には、「この人物が存在しない」とが議論にのぼっているのを見る。この頃から、教室数の不足、合併授業の問題などが議論にのぼっているのを見る。和泉キャンパスも新しい教員数は講師を含めて六七名、現在の和泉の学生数は約一万人、非常勤講師を含めるともう数えることができないほどの教員数になっている。和泉キャンパスも新しい時代を迎えているのである。

第七条で「予科」「研究科」「別科」を置くことができる」とされていた。
一九一九年（大正八年）年に施行された。その第一二条では「大学二年アル場合ニ於テ予科ヲ置クコトヲ得」と規定し「高等普通教育」を教えることを義務付けていた。そして、「中学校四年ヲ終了シタル者」等に対しては三年、中学校ヲ卒業シタル者等に対しては二年の修業年限が決められていた。明治大学においても学則改正をおこない、一九二〇年四月より「大学予科」が始動することになった。この頃から、教室人数、専門学校令に始まっていて、その時代を迎えているのである。

明治大学における「予科」の制度は、一九〇三（明治三十六）年の四卷）には、「この人物が存在しない」とあり、その後は商議員、専務理事、顧問などを務められた人物であった。『明治大学百年史』（第三卷）には、「この人物が存在しない」とが議論にのぼっているのを見る。この頃から、教室数の不足、合併授業の問題などが議論にのぼっているのを見る。和泉キャンパスも新しい教員数は講師を含めて六七名、現在の和泉の学生数は約一万人、非常勤講師を含めるともう数えることができないほどの教員数になっている。和泉キャンパスも新しい時代を迎えているのである。

~学生サービス新時代へ~

学生モニター制度 動きだす

本学では、昨年度後期、キャンパス内の食堂・書店・売店等が新規オープンしました。これら施設のサービスを一層充実させるため、広く利用者の声を集め、運営に反映させる、学生モニター制度がスタートしました。モニターは通学キャンパスごとに公募され、現在、学生らしい新鮮な視点で、キャンパスライフを向上させる率直な意見や改善策を活発に提出しています。また、必要に応じてモニターによる施設の実地見学なども行なわれています。

取りまとめられた意見は関連部署・関連業者に伝えられ、可能な限り速やかに回答をフィードバックしてもらいます。これらの結果は、本紙や「Mナビ」(学生部発行)などを通じて全学に周知していく予定です。

本学初の学生モニターに期待が集まっています。

夏休みは ヒバラコ 桧原湖セミナーhausへGO! ~便利でおトクな厚生施設~

☆桧原湖セミナーhausへは高速バス利用がおトク！

○ルート1 (高速バス)

新宿→猪苗代 (高速バス: JRバス関東・会津バス)
所要約4時間 往復割引: 8,200円(往4,100円、復4,100円)
片道のみの場合: 4,500円

○ルート2 (新幹線)

東京→郡山→猪苗代 (新幹線+磐越西線)
所要約3時間

片道: 乗車券(学割)3,690円+特急券4,080円=7,770円
○両ルートとも猪苗代からは路線バス(会津バス)桧原行
で滝の原下車 所要約50分 片道1,200円

〈おトクな情報〉 10名以上の団体は、猪苗代駅または喜多方駅から無料送迎バスあり(要予約)
☆大学の厚生施設で温泉のあるのは桧原湖セミナーhausのみ!!

☆各施設共、空室がある場合は先着順に申込受付中

各地区学生課で空室状況を確認しよう！

明大ユース

受賞

☆小畠教授 (政経) がカナダ首相出版賞特別賞受賞☆

第14回カナダ首相出版賞が発表され、政治経済学部の小畠精和教

授の「ケベック文学研究—フランス系カナダ文学の変容」(御茶の水書房)が審査員特別賞を受賞した。

「フランス語」「アメリカ文化研究」などの授業科目を担当している。

☆永井助教授 (理工) が

日本膜学会研究奨励賞受賞☆

理工学部の永井一清助教授が、分子化学」「化学情報実験」など

☆黒川教授 (短大) が

エッセイスト・クラブ賞受賞☆

6月11日、第51回日本エッセイ

☆司法試験短答式

明大から259名が合格☆

☆司法試験短答式

</

~学生サービス新時代へ~

学生モニター制度 動きだす

本学では、昨年度後期、キャンパス内の食堂・書店・売店等が新規オープンしました。これら施設のサービスを一層充実させるため、広く利用者の声を集め、運営に反映させる、学生モニター制度がスタートしました。モニターは通学キャンパスごとに公募され、現在、学生らしい新鮮な視点で、キャンパスライフを向上させる率直な意見や改善策を活発に提出しています。また、必要に応じてモニターによる施設の実地見学なども行なわれています。

取りまとめられた意見は関連部署・関連業者に伝えられ、可能な限り速やかに回答をフィードバックしてもらいます。これらの結果は、本紙や「Mナビ」(学生部発行)などを通じて全学に周知していく予定です。

本学初の学生モニターに期待が集まっています。

夏休みは ヒバラコ 桧原湖セミナーhausへGO! ~便利でおトクな厚生施設~

☆桧原湖セミナーhausへは高速バス利用がおトク！

○ルート1 (高速バス)

新宿→猪苗代 (高速バス: JRバス関東・会津バス)
所要約4時間 往復割引: 8,200円(往4,100円、復4,100円)
片道のみの場合: 4,500円

○ルート2 (新幹線)

東京→郡山→猪苗代 (新幹線+磐越西線)
所要約3時間

片道: 乗車券(学割)3,690円+特急券4,080円=7,770円
○両ルートとも猪苗代からは路線バス(会津バス)桧原行
で滝の原下車 所要約50分 片道1,200円

〈おトクな情報〉 10名以上の団体は、猪苗代駅または喜多方駅から無料送迎バスあり(要予約)
☆大学の厚生施設で温泉のあるのは桧原湖セミナーhausのみ!!
☆各施設共、空室がある場合は先着順に申込受付中

各地区学生課で空室状況を確認しよう！

Calendar

7 ~ 10月

- 7月14日(月) TOEIC夏季集中講座プログラム受付開始
- 23日(火) 前期試験開始 (全校舎)
- 31日(木) 前期授業終了
- 8月1日(金) 夏季休業開始 (～9月19日)
- 9月20日(土) 後期授業開始、後期教科書販売開始
- 25日(木) 2003年度岸本辰雄記念奨学金出願締切
- 26日(金) ルノーフィー財團パリ国際MBAプログラム応募締切
- 27日(土) 学生相談室行事「パワーポイント入門」
- 29日(月) 学生相談室行事「キャリアを考える」開始 (～10月10日)
- 30日(火) 博物館・ミュージアムショップ愛称募集締切
- 10月5日(日) 学生相談室行事「Shall we dance?」
- 12日(日) 学生相談室行事「ディスクゴルフで遊びことわざを創ろう」
- 18日(土) 連合父母会行事「学生交流会」(静岡・愛知・岐阜・三重出身者対象)
- 19日(日) 学生相談室行事「ぶらり江戸発見&歴史散策」
- 25日(土) 学生相談室行事「体験・農業in富士吉田」(～26日)

明大ニュース

受賞

☆小畑教授 (政経) がカナダ首相出版賞査員特別賞受賞☆

第14回カナダ首相出版賞が発表され、政治経済学部の小畑精和教

授の「ケベック文学研究—フランス系カナダ文学の変容」(御茶の水書房)が審査員特別賞を受賞した。

☆氣賀澤教授 (文) が

APP A出版賞銀賞受賞☆

この賞は、日本で刊行されるカナダに関する書籍の中でも最も優れたものをカナダ政府・在日カナダ大使館が表彰するもの。賞金は150万円で全額出版元に助成される。

小畑教授の「ケベック文学研究」

は、「キッチュ」をキーワードに独立問題の基にあるフランス系カナダ人の意識の変遷をケベック文

書店)が銀賞を受賞した。

学の中に読み取ろうとしている。また、この書はケベック文学に関する我が国初の学術研究書として高く評価され、日本学術振興会の2002年度科学研究費補助金も受けている。

小畑教授は、政治経済学部で

授の「ケベック文学研究—フランス語」「アメリカ文化研究」

などの授業科目を担当している。

この賞は、アジア・太平洋地域諸国間における翻訳出版・共同出版に関して優れた成果を挙げた出

され、政治経済学部の小畑精和教

授の「ケベック文学研究—フラン

ス系カナダ文学の変容」(御茶の水書房)が審査員特別賞を受賞した。

☆氣賀澤教授 (文) が

APP A出版賞銀賞受賞☆

この賞は、日本で刊行されるカナダに関する書籍の中でも最も優れたものをカナダ政府・在日カナダ大使館が表彰するもの。賞金は150万円で全額出版元に助成される。

小畑教授の「ケベック文学研究」

は、「キッチュ」をキーワードに独立問題の基にあるフランス系カナダ人の意識の変遷をケベック文

書店)が銀賞を受賞した。

この賞は、アジア・太平洋地域諸国間における翻訳出版・共同出版は、アメリカ・オーストラリア・明大での一連の研究

研究が高く評価され、日本学術振興会の2002年度科学研究費補助金も受けている。

永井助教授は、

アジア・太平

洋出版連合(Asia

Pacific Publishers Association =

APPA)が主催する、第8回 APPA出版賞(2002年度)が

発表され、文学部の氣賀澤保規教

授による編訳「図説三国志の世界」

分子化学」「化学情報実験」など

の授業科目を担当している。

永井助教授は、理工学部で「高

分子化学」「化学情報実験」など

の授業科目を担当している。

黒川教授は、理工学部の永井一清助教授が、

日本膜学会の2003年度膜学研

究奨励賞を受賞した。

同学会は生体膜や人口膜など膜

化合物(VOC)の高効率除去」

が例示されている。

永井助教授は、理工学部で「高

分子化学」「化学情報実験」など

の授業科目を担当している。

黒川教授は、「自書が審査対象

月10日)を経て10月25日から29日

短答式試験合格者は、7月20日・

21日の論文式試験(合格発表)10

月10日とあって、

短答式試験合格者は、7月20日・

21日の論文式試験(合格発表)10

月10日となっている。

永井助教授は、アメ

リカ・オース

トラリア・明大での一連の研究

伝記・研究など、エッセイを広い

範囲でとらえ、特に新鮮で感銘を

受けた。明大が合格した(別掲)。

出願者数は5万54人、合格者数

は6986人で、出願者数、合格

者数ともに過去最高を記録した。

月10日)を経て10月25日から29日

までの口述試験に挑み、最終の合

格発表は11月12日となっている。

</